

くらしに役立つ新聞  
しんぶん「赤旗」  
日刊—3497円  
日曜版—823円

# 新 宮 田

日本共産党  
上伊那地区委員会  
電話 72-2465  
宮田村委員会

## 鹿・猿・猪など有害鳥獣対策

### 高齢者福祉充実に紙おむつ券発行を

### 子どもの貧困対策の現状と課題

### ——小田切敏明議員の一般質問——

宮田村議会六月定例会一般質問  
は一日、二日に八人の議員が行  
いました。

以下、小田切敏明議員の質問と村  
の答弁要旨です。

#### ◆有害鳥獣対策について

質問、全国各地で被害が報告され  
ているが、宮田村でも年々拡大、関  
係者は大変苦慮している。

特に西山山域は、村道や林道が村  
の観光地へ通じ、村の主要な道路と  
なっており、防護柵の設置も難しい  
状況にある。

この三月、上の宮浄水場東の転作  
田に六頭の鹿が麦を食べており、農  
家の方により撮影されている。ま  
た、トマトハウス付近に猪が出没、  
猿も頻繁に出ている。

山際で止めないとさらに下りてく  
る、対策費増額して急いで対応を  
◇村長答弁

報告されている被害額は二五年  
度七〇万円、二六年度一一四万七千  
円と大幅な増加傾向にあり、日本  
鹿、猿が目立つ。

括り罾の見回り負担軽減に、発信  
機設置など対策強化をはかってゆ  
く。対策協議会の会計はひっ迫する  
状況にあり、協議会支援を前向きに  
検討してゆく。

#### ◆高齢者福祉の充実にについて

質問 福祉タクシー券事業は、昨  
年度四六〇人ほどに発行されてお  
り、今年度からは、さらに事業が充  
実し、高齢者の安心への一助として  
大変喜ばれているが、タクシー券利

用のない村民から「紙おむつ券」の発  
行の要望がある。

福祉充実が叫ばれている中、紙おむ  
つ券事業実施への考えはどうか。

#### ◇村長答弁

福祉タクシー券は、今年度から年二  
四枚を三六枚にし全部交付する。発行  
枚数一万三〇五七枚（二三〇％増）、  
対象者は五四七人（二一八％増）にな  
る。今後も要望をお聞きしながら強化  
してゆきたい。

紙おむつについても看過できない  
大切な問題として、ぜひ前向きに検  
討、実施してまいりたい。

#### ◆子どもの貧困対策について

質問「子どもの貧困対策法」施行か  
ら一年半ほどになる。貧困率一六・

三％と過去最悪を記録するという日  
本社会が突きつけられている深刻な、  
大きな問題になっている。

宮田村の状況はどうか。

塾や教室、クラブなど盛んだが、貧  
困ゆえに人並みのことができない状  
況があつてはならない。村の取組状況  
をどう見ているか。

進学を断念するという厳しい現実  
があり、奨学金は給付型への導入が必  
要、どう考えるか。また、国県への積  
極的な働きかけを。

#### ◇教育長答弁

村の就学支援者は、二五年度七・  
三％、二六年度六・七％、二七年度七・  
九％で、国県平均より少ないが格差は  
広がっており大変な状況にあるのは  
事実。学びたい子どもが学べるよう  
「宮田うめっこ塾」を地域のみなさん  
や学校の先生にお願いし、土曜日、放  
課後学習を実施している。

県下でも先駆けとなっている。奨  
学金は村の現状では課題や財政負担  
が大きく、国や県に給付について  
粘り強く働きかけたい。

#### 宮田村民会館

#### 上伊那母親大会二一〇人

六月十四日に開催されました。  
四分科会での話し合いと記念講演  
大会宣言では、

「戦争する国づくりを許さない」  
「憲法を守れ」「基地のない沖繩」「原  
発再稼働許すな」「子どもに未来を」  
など盛り込まれました。